

「いよいよ夏休みです」

＜南風 第4回 7月＞

毎日、暑い日が続き、体調面が心配されますが南小の子どもたちは元気いっぱいです。4月からこままでの3か月、長かったように感じられますが、子どもたちが楽しみにしている夏休みが近づいてきました。南っ子は、この3か月で本当によくがんばり、成長することができました。子どもたちの様子を見ていると、やはり夏休みが待ちきれない子も多いようです。昨日の大雨では、保護者もみなさまのご協力のおかげで全員無事にスムーズに下校することができました。ありがとうございました。

毎日、子どもたちと生活していると驚きと発見の繰り返しです。

1年生は、初めての小学校生活に少しずつ慣れ、元気なあいさつと、毎日の学習に真剣に取り組む姿がとても頼もしく感じられました。

2年生は、学校にもすっかり慣れ、友だちとのかかわりの中で思いやりの心を育てながら、生活科の学習などでいきいきと活動していました。

3年生になると教科が増え、理科や社会の学習も始まりましたが、自分で調べたり、考えたりする学びに意欲的に取り組んでいました。

4年生は、高学年の仲間入りとして、自分の考えをしっかりと伝える場面が増え、遠足や総合的な学習の中責任をもって行動する姿が見られました。

5年生は、野外活動や委員会活動を通じて、協力することやリーダーシップの大切さを学び、仲間とともに成長する様子がうかがえました。

6年生は、最高学年としての自覚をもち、学校のために積極的に働く姿がとても立派でした。行事の準備や日々のあいさつなど、南小の顔としての活躍が光っていました。修学旅行ではルールを守り、全力で楽しむ姿が印象的でした。

また、今年度、私たち教職員は「思いを伝えること」を毎日々の教育活動を振り返りながら、改めて、その大切や難しさを認識する機会が多くあり、研修や話し合いを通して力量の向上に努めてきました。「どう伝えるか」「どう受け止めるか」に注目し、子どもたちとのかかわりや職員間の連携の在り方を見つめ直す中で、互いの思いを大切にし合える学校づくりを今後も一層に進めています。

今日の夏休み前集会で子どもたちに、「この40日の休みの中で挑戦と継続」を意識してほしいという話をしました。子どもたちは南小学校の大切な一員であると同時にそれ以上に、家族の大切な一員です。ぜひ、この夏休みに中で家族の一員として、何か一つ役目を担ってほしいと願っています。また、夏バテ防止に3つの「す」を紹介しました。「すいみん」「水分」「すききらいしない」です。健康で安全に40日を過ごしてくれることを願っています。

この夏休みが、子どもたちにとって安全で充実したものになることを願うとともに、心と体をリフレッシュさせ、また元気に登校してくれることを楽しみにしています。引き続きご家庭での見守りとご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。